

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム トリア吉野町

## 2 目標達成計画

作成日: 令和 5 年 3 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |   |  |   |            |
|----------|------|---|--|---|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題  | 目標                                     | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容  | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 18   | 感染症対策の観点から、外出支援を自粛しているも、理念に基づき、個別の外出支援を計画・準備していきたい。 | 感染症対策に考慮しながら、外出支援の計画・準備を行なう。           | 外出先(散歩から買い物、喫茶店等)の状況把握。<br><br>実施可能な人数設定と場所の検討をして、月1回の外出から計画していく。 | 1~12ヶ月     |
| 2        |      |   |  | 実施の有無は別として、月ごとに計画を立て、外出できる機会を作っていく。                               | 1~12ヶ月     |
| 3        |      |   |  | 集団での外出、個別の外出、それぞれ要望を聞き取りし、感染対策を行ない実施する。                           | 1~12ヶ月     |
| 4        | 5    | 身体拘束を実施していない場合でも、研修を随時行い、議事録を作成して全職員へ周知したい。         | 誰がみてもわかりやすい委員会の活動報告・研修内容をまとめ、全職員へ周知する。 | 委員会の活動内容(身体拘束・虐待防止・感染対策等)を明確に年間計画を作成し実施する。                        | 1ヶ月        |
| 5        |      |   |  | 活動内容や研修内容を明確に議事録へ残し、全職員へ周知し活用する。                                  | 1~12ヶ月     |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。